

9月の休館日

2日(月) 9日(月) 15日(日) 16日(月・祝)
23日(月・祝) 30日(月)

浪江 in 福島ライブラリー きぼう (仮設浪江町図書館)
Tel・Fax 024(573)4295 E namelib@gmail.com
〒960-0241 福島市笹谷字片目清水30-8

◆貸出冊数 1人5冊まで ◆利用時間 9時~17時
※お気軽にご利用ください。

みんなの図書館



「麦本三歩の好きなもの」

住野よる/著 幻冬舎2019
20代で図書館に勤務している主人公の麦本三歩の好きなものを集めた12章からなる日常の物語で、どの章から読んでも楽しめます。
おっちょこちょいで、のんびりして、ほぼ毎日と言っていいほど仕事でミスをして先輩方に叱られています、どこか憎めない存在でもあります。謎解きもなく事件も起こりませんが、誰にでもある“日常の幸せ”を改めて感じさせられる1冊です。

読んでみませんか



「最後の証人」

袖月裕子/著 角川書店2018
検事を辞めて弁護士に転身した主人公の佐方貞人のもとに殺人事件の弁護依頼が舞い込みます。ホテルの密室で男女の痴情のもつれが引き起こした刺殺事件。現場の状況証拠などから、被告人は有罪が濃厚でしたが佐方は弁護を引き受けます。理由は「面白くなりそうだから」と。
佐方が法廷で若手敏腕検事の庄司と対峙しながら事件の裏に隠された真相を手繰り寄せていくと、やがて7年前に起きたある交通事故との関連が明らかになります。結末はいかに…。
最後まで、事件の真相が気になり読み進めてしまう、人情味あふれるミステリー小説です。



「詩集 桜の季節」

根本昌幸/著 竹林館2019
浪江町から相馬市に避難中の根本昌幸さんの11冊目の詩集です。思わずクスッと笑ってしまったり、涙があふれそうになったり、どのページを開いても心にしみる詩集です。
「悪夢のようなあの日からそれを乗り越えて生きていかなければなりません。あなたも君も。そしてこのぼくも。」(「あれから八年」より)
「人間に生まれたことが幸せだったのか不幸だったのか。」(「生物」より)

毎月
第2土曜・日曜は
まるしえの日♪

浪江町仮設商店街

9月は

7日(土)
11時~14時

8日(日)
11時~14時

まち・なみ・まるしえ

machi nami marche

ステージ

今月も2日間、多彩なステージゲストが登場!

7日(土)

アカペラグループ「うたゆい」が大阪から歌声を届けます。
一人で一度に演奏する楽器の数は果たしていくつ?!
「ランブリンワンマンバンド」も登場!

8日(日)

「遊亭松太郎」が落語や漫談を披露!
皆さん一緒に楽しみましょう。

その他にも多数のステージゲストがステージを盛り上げます。

※都合により、内容などを変更する場合があります。ご了承ください。

駐車場は役場敷地内駐車場をご利用ください。皆さまのお越しを心よりお待ちしております。

イベント(両日)

記念品

何がもらえるかは
お楽しみ
まち・なみ・まるしえ
×「うけどん」限定
グッズをプレゼント!

10月は12日(土) 13日(日)に開催!

☎ 産業振興課商工労働係 ☎ 0240(34)0247